

薬事ニュース

購読料 一年二、三三〇円
半年六、七二八円(税別)

発行所 株式会社薬事ニュース社

本社 東京都千代田区神田猿樂町2-2-3
NSビル2階
電話 東京 03 (3295) 5461 番代表
支社 大阪府中央区伏見町3-2-8
池芳ビル
電話 大阪 06 (6231) 7328 番代表
振替貯金口座 00970-7-34691 番

(1) 2018年(平成30年) 1月26日 第4343号 (昭和26年3月5日第三種郵便物認可) (毎週金曜日発行)

「抑肝散」「人参養栄湯」 統合失調症に対する効果に期待

島根大学

てベースラインからの有意な低下を示した。重篤な副作用や治療の中断はみられなかった。
これらの結果から同大では、統合失調症の陽性症状に対する抑肝散の効果や陰性症状に対する人参養栄湯の効果が期待できるとしている。両試験結果については現在論文投稿中。

島根大学医学部精神医学講座の宮岡剛准教授はこのほど、標準治療で効果不十分な統合失調症患者に対する抑肝散のプラセボ対照試験および人参養栄湯のオープンラベル試験の結果を公表した。

抑肝散の有効性と安全性を評価した12週間の多施設共同二重盲検試験において、被験者は抑肝散5g/7.5g/日投与群(27名)とプラセボ群(22名)に割り付けられた。主要評価項目はPANSS総合計点、PANSS-P(陽性症

状)、PANSS-N(陰性症状)、PANSS-G(総合精神症状)。その結果、PANSS総合計点およびPANSS-Pにおいて、抑肝散はプラセボと比較してベースラインからの有意な低下を示した。重篤な副作用はなく治療中断した患者もみられなかった。

また、人参養栄湯の安全性と有効性を評価した16週間のオープンラベル試験では、人参養栄湯6.9g/日投与(22名)と標準治療(23名)を比較した。主要評価項目はPANSS総合

計点、PANSS-P、PANSS-N、PANSS-G。その結果、人参養栄湯を併用した群は標準治療のみの群と比較してPANSS総合計点、PANSS-P、PANSS-Nにおい